



学校だより 加戸の丘 R8

教育目標「よく学び よく働き よく遊ぶ」

坂井市立加戸小学校

第5号

令和8年9月9日

8月30日の大雨により被災された方々に、心よりお見舞い申し上げます。

2学期が始まり、1週間が過ぎました。始業式に、笑顔で登校するこどもたちの姿をととてもうれしく感じました。まだまだ残暑厳しい日もありますが、こどもたちは毎日元気に学校生活を送っています。

2学期は、6年生の修学旅行、各学年の校外学習、収穫祭や学習発表会「KADOフェス」と、たくさんの行事があります。これらの学校行事もふくめ、こどもたち一人一人が主体的に取り組むことができる教育活動を進めてまいります。保護者のみなさま、2学期もどうぞよろしくお願いいたします。

始業式で伝えたことは、2学期はいろいろな行事があり、みんなと協力して取り組み、新しい力をつけていく絶好の機会です。そのために、「自分をみがく」ことを意識していろいろなことにチャレンジしてほしいと話しました。また、年間を通じた目標の「あいさつ」では、声に出して、目を見てあいさつをしていきましょうと伝えました。充実した2学期となるよう、こどもたち一人一人が目標をもって取り組めるようにしてまいります。



ICTの活用について

心の健康観察

毎朝行っている健康観察を、2学期から「心の健康観察」というアプリで行います。気持ちを表情のアイコンの中から選択し、体調を「元気だよ!」「おなか痛い」などの選択肢の中から選びます。コメントも書けます。みんなの前では体調の不具合を伝えるのが苦手な子も安心して入力できますし、なんとなくもやもやしている気持ちをイラストで表現できます。担任、養護教諭が確認して、気持ちや体調が不調な子には、個別に声かけをしていきます。



心の健康観察をして、朝読書を始めます。低学年の子たちもスムーズにできています。

AIスマートコーチ（体育）

4年生以上の高学年は、「AIスマートコーチ」というアプリを体育の授業で活用します。自分の運動の様子を撮影したものをAIが診断して採点するので、動きを見比べたり、お手本のポイントを確認したりして、よりよいフォームを目指していくことができます。マット運動や跳び箱、ダンスなどの授業で使用していく予定です。これまでもタブレットPCでビデオ撮影をして動きを確認していましたが、「AIスマートコーチ」は採点をしてくれるので、自分の動きを客観的に見る視点がついていくと思います。適切に活用できるように指導・支援していきます。



4年ダンスの授業で、自分の動きを撮影しています。採点結果を見て繰り返し練習をしていました。恥ずかしさを感じず練習できるという声もありました。

～加戸小学校創立150周年記念事業～ 備品を購入していただきました

加戸小学校創立150周年記念事業の一環として、こどもたちの活動に使用する物品を購入していただきました。

現在納品されましたのは、下記の通りです。

○サッカーゴール

○会議室用の机10脚・椅子30脚

始業式で披露したところ、早速サッカーゴールで遊ぶ姿が見られました。会議室用の机・椅子は、会議室や多目的ホールでの授業の際に使用します。これまで、使いやすい机がありませんでしたので、快適に学習ができるようになります。

今後、図書室の環境整備の備品等も予定されており、納品されましたら改めてお知らせいたします。

地域の皆様、卒業生の皆様、保護者の皆様からのご協賛により、このように素晴らしい備品を整備していただき、深く感謝申し上げます。こどもたちにも、多くの皆様が見守ってくださっていること、感謝の気持ちをもって大切に使用することを伝えました。



7月の道徳より(生活目標 物を大切にしよう)

7月の道徳の授業では、「節度・節制」「規則の尊重」「正直・誠実」の内容を行いました。各学年の内容と感想を簡単に紹介します。

【1年生】『気持ちがいいのは？』（節度・節制）

（これから）かたづける、たいせつにする、なくしたときはさがす。せいりせいとんすればきれいで、きもちがよくなって、みんなもじぶんもうれしくなってせんせいにほめられる。

【2年生】『もったいないのズボン』（節度・節制）

（破れたズボンに祖母がワッペンをつけてくれた）おばあちゃんがいてよかった。これがあったらころんでもへっちゃらだ。（もったいないことは）せっかく買った物を使わない。ものをなくす。おかずをのこす。のりのふたをなくしてつかえなくする。エアコンがついているのにドアをあけっぱなし。...

【3年生】『作品のかち』（規則の尊重）

作品はいっしょうけんめい書いたものだからかってにまねをしない。きょかをもらわずに人のまねをするのはだめだと思いました。

【4年生】『ひびが入った水そう』（正直・誠実）

今日の授業で物をこわしたりしてしまったら、しょうじきにこわしたことをいうというのはたいせつだと分かりました。

【5年生】『流行おくれ』（節度・節制）

ほしいものがあつたらすぐには買ってしまうことがあり、その物を時間がたっておきっぱなしにしてしまうことがあるので、それをできるだけなくしたいと思いました。

【6年生】『お母さん、お願いね』（節度・節制）

ねぼうしたのを全部ママのせいにしてはいけない。親にたよるだけじゃなくて、自分ですることも大切。やつあたりはよくない。